

令和5年度 教育民生常任委員会 視察報告

<p>派遣委員名</p>	<p>【委員】5名 黒澤一夫委員長、倉岡誠副委員長、中山一男委員 児玉悦朗委員、丸岡孝文委員</p>	
<p>視察内容</p>	<p>日程</p>	<p>令和5年8月29日（火）午前10時00分～午前11時30分</p>
	<p>視察先</p>	<p>兵庫県神戸市</p>
	<p>視察内容</p>	<p>神戸市では「資源回収ステーション及び資源集団回収事業」について調査しました。</p> <p>資源回収ステーションとは、まわり続けるリサイクルを推進するための拠点と誰もが関わるごみ出しをきっかけに地域交流を生むための拠点を兼ね備えた施設で、ごみの回収日以外でも開場時間内であればいつでもごみを出すことができます。取り組みに協力した市民には専用のアプリをダウンロードすることにより、どこでも使える地域ポイントが付与され、制度の推進に一役買っていました。こうした回収拠点の整備により、「外出の機会が増えた」、「リサイクルの見える化により環境意識が高まった」などの意見が寄せられていました。</p> <p>また、資源集団回収事業は、地域の団体が資源回収場所を設定し、業者と協力しながらリサイクルの取り組みを行った場合に、その取引実績に応じた助成金を団体へ支払う制度です。</p> <p>本市においても地域課題の複雑化などから、地域コミュニティーに求められる役割が増加してくるものと想定され、そのきっかけづくりとして身近なごみ出しを取り入れることで、環境負荷の軽減に加えてコミュニティー機能の増進が図られる素晴らしい取り組みであると感じました。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

<p>派遣委員名</p>	<p>【委員】 5名 黒澤一夫委員長、倉岡誠副委員長、中山一男委員 児玉悦朗委員、丸岡孝文委員</p>	
<p>視察内容</p>	<p>日程</p>	<p>令和5年8月30日（水）午前9時30分～午前11時00分</p>
	<p>視察先</p>	<p>NPO法人コミュニティかりば（兵庫県神戸市）</p>
	<p>視察内容</p>	<p>NPO法人コミュニティかりばでは、「誰もが安心して住み続けられる地域の仕組みづくり」を目指して活動をしており、平成29年度には、その取り組みが評価され、第6回まちづくり法人国土交通大臣表彰を受賞しています。</p> <p>活動のきっかけは地域内の急速な高齢化により、身近なことが自分でできない住民が増加し、生活支援の必要性が高まったことです。区役所の助成金を活用し、地域で支えあう仕組みづくりの構築を目指して現在のNPO法人の前身となる協議会を設立しました。</p> <p>当初は「お困りごとサポート事業」と、地域の衰退を防ぐためのイベントを開催していましたが、事業継続のための資金を確保するため平成26年にNPO法人化しました。今では10の部会を組織し、自主事業のほか、地域活性化のための事業を受託しています。</p> <p>こうした活動もあってか、若者世代の移住も増えており、一時は1学年1クラスとなった小学校も、2クラスまで増えています。</p> <p>本市においても高齢化や商店街の衰退など同じような境遇におかれており、NPO法人コミュニティかりばの取り組みを参考に、行政と地域団体が協力し合いながら地域を元気にする取り組みを推進できるよう活性化策の検討が必要だと感じました。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		